



【個人出展】

大東文化大学健康科学科(埼玉県) 植田 幹男

### ●どんな実験・工作なの？

実物のアンモナイトの化石からつくった型に、紫外線硬化樹脂という光（紫外線）で液体から固体に変化する物質を流しこみます。これに数分間、紫外線ライトの光をあて、とう明で、本物のアンモナイトと同じ形のレプリカ（模型）をつくり、ストラップにします。

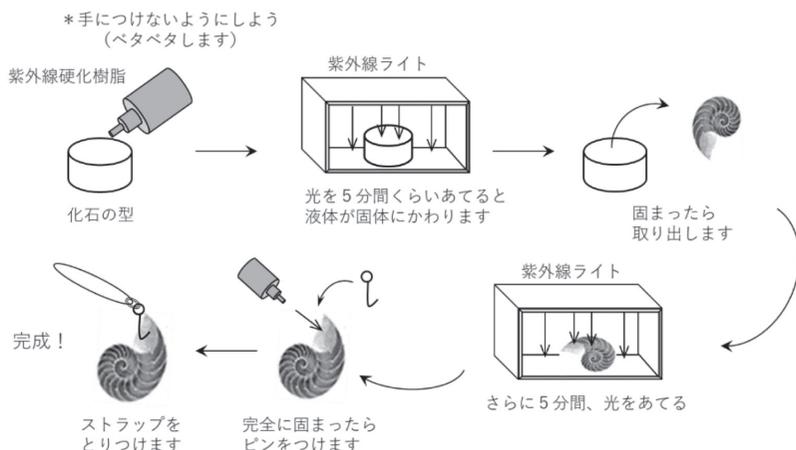
### ●工作のしかたとコツ

#### 【用意するもの】

アンモナイトの型、紫外線硬化樹脂、紫外線ライト、ストラップ、金具（ピンを加工）

#### 【実験の手順】

- (1)あらかじめ準備したシリコン製のアンモナイトの型の一つ選びます。
- (2)アンモナイトの型に、紫外線硬化樹脂を流しこみます。
  - ①型からあふれないように注意し、ギリギリのところまで流しこみます。
  - ②空気の泡（気泡）ができてしまったら、ピンセットでとります。
- (3)紫外線ライトの光を5分間くらいあてます。
- (4)液体が固まったら、型からゆっくりとはずし、反対側にもう一度光をあてます。
- (5)レプリカのはじがとがっていたら、やすりで少しけずります。（必要な場合）
- (6)ストラップ用の金具を樹脂でとりつけます。
- (7)ストラップのひもをつけ完成です。



### ●気をつけよう

紫外線ライトの中のをのぞきこまないようにしましょう。紫外線ライトを直接見ると危険です。

### ●もっとくわしく知るために

- ・紫外線硬化樹脂は太陽光でも5分程度で固まります（紫外線ライトがなくてもできます）。
- ・市村國弘著「UV 硬化の基礎と実践」米田出版（2010）

\*本実験は、和洋国府台女子中学校高等学校（千葉県）屋形英範 教諭との共同開発です。